

授業情報			
開講年度	2023年度	開講箇所	大学院教育学研究科
科目名	数学科教育特論III-2		
担当教員	高木 悟		
学期曜日時限	秋学期 01:金6時限		
科目区分	選択・数学科教育特論	配当年次	1年以上
使用教室		キャンパス	早稲田
科目キー	371E220006	科目クラスコード	01
授業で使用する言語	日本語		
授業方法区分	【対面】ハイブリッド(対面回数半数以上)		
コース・コード	EDUX683L		
大分野名称	教育学		
中分野名称	教育学		
小分野名称	その他		
レベル	修士レベル	授業形態	講義
単位数	2		

シラバス情報	
授業概要	春学期の「数学科教育特論III-1」に続き、教育工学に応用できるファジィ理論またはラフ集合理論について輪講形式で授業を行なう。対面(zoom中継あり)とオンライン(zoomのリアルタイム形式/waseda moodle のオンデマンド形式)を併用する。
授業の到達目標	ファジィ理論またはラフ集合理論の基礎を理解する。
事前・事後学習の内容	毎回セミナー形式で行なう。セミナーで発表するための準備に90分程度を要する。
授業計画	#1. ガイダンス・テキスト選定・イントロダクション・発表担当決め #2～#14. ファジィ理論またはラフ集合理論輪講
教科書	受講者と相談して決める。
参考文献	「ファジィ理論 基礎と応用」山下元監修 瀧澤武信編著 共立出版 「ラフ集合と感性」森典彦他著 海文堂出版 「Rough Sets: Theoretical Aspects Of Reasoning About Data」Z. Pawlak著 Springer
成績評価方法	割合 <input type="text"/> 評価基準 <input type="text"/> 平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。
備考・関連URL	履修を希望する人・検討している人は、早めに担当教員まで(メールアドレスは下記)、その旨知らせてください。 madao(at)list.waseda.jp ※(at)を@に変えてください。